

平成22年第3回市議会定例会において可決された決議

交通事故防止に関する決議

平22.10.4 第3回定例会で可決

現下の交通情勢については、全国的に交通死亡事故が減少するなか、鹿児島県内の死亡事故に歯止めがかからない状況で推移している。

本市においても、多くの尊い命が交通事故で失われており、重大事故に発展するおそれのある交通人身事故が多発するなど、交通死亡事故の抑止と交通事故総量抑止は緊急の課題である。

交通事故を抑制していくことは、すべての市民の願いであり、運転者はもちろんのこと、家庭や職場、地域、関係機関・団体が一体となって、交通事故防止対策に取り組んでもらう必要がある。

よって、本市議会は、市民の安全で安心な暮らしを守る立場から、警察や関係機関・団体と連携し、市民と一体となって高齢者対策をはじめ、交通死亡事故抑止に対する姿勢を明確に示すとともに、すべての市民が交通事故の被害者、加害者とならないための防止策を積極的に推進することを決意する。

以上、決議する。